

使用上の注意改訂のお知らせ

抗アルドステロン性利尿・降圧剤
日本薬局方 スピロノラクトン錠

2023年3月

処方箋医薬品^{注)}

スピロノラクトン錠25mg「杏林」

SPIRONOLACTONE Tablets 25mg “KYORIN”

製造販売元

キョーリンリメディオ株式会社

富山県南砺市井波885番地

注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

このたび、弊社製造販売のスピロノラクトン錠25mg「杏林」の「使用上の注意」を一部改訂いたしましたのでご案内申し上げます。

今後のご使用に際しましては、下記の改訂内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容 (下線部: 改訂箇所、下線部: 削除箇所)

改訂後			改訂前		
【使用上の注意】 3. 相互作用 (2) [併用注意] (併用に注意すること)			【使用上の注意】 3. 相互作用 (2) [併用注意] (併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
—省略—			—省略—		
—省略— カリウム保持性利尿剤 トリアムテレン カンレノ酸カリウム シクロスポリン ドロスピレノン フィネレノン	高カリウム血症を誘発することがあるので、血清カリウム値を観察するなど十分注意する。	これらの薬剤と本剤の相加・相乗作用による血清カリウム値の上昇。 危険因子: 腎障害患者、高齢者	—省略— カリウム保持性利尿剤 トリアムテレン カンレノ酸カリウム フィネレノン シクロスポリン ドロスピレノン	高カリウム血症を誘発することがあるので、血清カリウム値を観察するなど十分注意する。	これらの薬剤と本剤の相加・相乗作用による血清カリウム値の上昇。 危険因子: 腎障害患者、高齢者
	血清カリウム値上昇及び高カリウム血症が発現する危険性が增大するおそれがあるので、治療上必要と判断される場合にのみ併用すること。併用する場合には、血清カリウム値をより頻回に測定するなど患者の状態を慎重に観察すること。		—省略—		
—省略—			—省略—		

2. 改訂理由

相互作用相手薬との整合性を図るため、「併用注意」の項、「フィネレノン」の記載位置を変更し「臨床症状・措置方法」の内容を追記いたしました。

◇裏面もご覧ください

改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の「DRUG SAFETY UPDATE 医薬品安全対策情報」に掲載される予定です。なお、改訂後の電子添文は弊社ホームページ <https://www.med.kyorin-rmd.com/> 及び独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ <https://www.pmda.go.jp/> に掲載されています。併せてご利用ください。
本製品の電子添文はこちらのGS1コードからご覧ください。

スピロノラクトン錠 25mg 「杏林」



(01)14987060308501



医療関係者向けWebサイト
<https://www.med.kyorin-rmd.com/>

本件に関する
お問い合わせ

キョーリン リメディオ株式会社 学術部
TEL 0120-960189 FAX 0120-189099